

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	UGN支部長B	カヴァー	UGN支部長B
	エンジェルハイロウ		年齢	21	性別
オプション					
覚醒	素体	衝動	殺戮	初期侵食率	34 %
出自	待ち望まれた子	経験	大失態	邂逅	好敵手

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	16
感覚	6	1	0			7	(非装備時)	16
精神	2	0	0			2	戦闘移動	21
社会	0	0	1			1	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	5	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
グレネードランチャー	射撃	7r+4		9		至近不可 1度だけ範囲(選択)に出来る
撃ち抜く残光	射撃	7r+4		11		C値8
①+②		0				コスト4
減す残光	射撃	7r+4		43		C値7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス:申し子	P	N		
浦路 良須	P 執着	N 憎悪		
建宮 雄二	P 好意	N 恥辱		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:エンジェルハイロウ	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-Lv								
小さな塵	1	2	メジャー	武器	-	射撃	-	
効果: 攻撃力+[Lv×2]								
マズヴィジョン	5	4	メジャー	-	-	シンドローム	100↑	
効果: 攻撃力+[Lv×5] シナリオ3回								
ミスディレクション	1	5	オート	視界	単体	-	-	
効果: 範囲攻撃を単体攻撃にする シナリオLv回								
フラッシュゲイズ	3	3	オート	視界	単体	-	80↑	
効果: ダイス-[Lv×2]個 ラウンド1回								
アンプリフィケーション	3	5	メジャー	-	-	-	-	
効果: 攻撃力+[Lv×5] シナリオ3回								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「心は捨てろ！ただジャームを撃て、殺せ！」

洒落っ気のない真っ黒で長い髪だけが印象的で、アクセサリーなどの小物は一切身につけていない。服装はコートかスーツのどちらか。身体を清潔に保ちますが、あくまで他者を不快にさせないという気遣いゆえでありそれ以上自分を魅せることはない。彼女にとっては、己の憎しみの対象であるジャームを殺せさえすればそれで満足なのだ。

UGNが創立して間もない頃。当時それに所属していた父親、闇雲 麗鞠は、レゲネイドウィルスの研究開発と称して幼い彼女を実験台にした。彼の持つ“カ”を彼女に掛け続け、多大な肉体的・精神的ストレスを与える。結果全身のレゲネイドウィルスが活性化、同時に大きな負荷が身体にかかり一時はジャーム化しかけるが何とか通常のオーヴァードとして覚醒した。しかし身体のストレスが落ち着くまでに長い時間のかかった彼女に戻った理性は、非日常へ足を踏み入れさせられたことへの悲しみを、涙という形で表現するように命じた――

それから流れるようにUGNに従事させられる。しかし、心の内には自身を無理矢理オーヴァードにした父親への憎悪と、いつ自分が自分でなくなってしまうのだろうという恐怖に囚われ続けていた。次第にそれはレゲネイドウィルスそのものへの嫌悪へと変貌していき、合理的な判断の出来る彼女はその矛先をジャームへと向けることになる。

5歳の頃からUGNによる教育を受け続けた彼女は能力面でも精神面でも発達し、覚醒してから10年後には次々と事件を解決していく優秀なエージェントとなっていた。しかし結果を出してはいるもののジャームと判断した相手のみならず通常のオーヴァードでさえ敵であれば容赦なく、激しい罵声と共に手をかけていくその様は周りに恐れられ始める。18歳の頃、功績が認められて支部長に昇格。